



# 玉名市立滑石小学校

—平成29年度 School Pride —  
学級数9学級 児童数125人

玉名市小中一貫教育・・・玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています。

## 玉名中学校区 のめざす 子ども像

### 玉名中学校区の教育目標 「未来を切り拓く児童生徒の育成」

- 主体的に学習に取り組み、確かな学力を身に付ける子ども
- 感謝、思いやりをもって行動できる子ども
- 強い意志とたくましい体力を備えた心身ともに健康な子ども

## 1 滑石小のプライド・・・地域に誇りをもって育つ子どもたち

「滑石」という地名のいわれ・・・

菊池川が干満差日本一の有明海に注ぐ河口に位置する地域。この地域で、菊池川の上流から流された石が丸くなり、さらに有明海から打ち寄せる波でさらに丸く滑らかになったためという説がある。

### 地域学習～干潟の自然に感謝しながら、地域とともに～ 伝統のシャク釣り、貝堀り大会 6月6日

熊本日日新聞でも紹介されたように、今年も滑石漁協の全面協力により「シャク釣り・貝堀り大会」を行いました。当日は、3～6年生児童とボランティアとして参加して下さった保護者や地域の方々と一緒に自然体験を楽しみました。シャク釣りもアサリなどの貝堀りもたくさん捕るにはコツが大切！地域の方々の知識や知恵が頼みの綱。的確なアドバイスに耳を傾けながら、しゃくを釣りあげようと真剣に取り組む子どもたち。子どもたちだけではありません。先生方も童心に戻って、滑石の自然を楽しみました。



大きなシャクを釣りあげ、満面の笑顔でピースをする6年生！いい思い出ができました。



シャクを釣りあげ、先生もうれしそう！子どもたちは貝堀りにも夢中です。海の恵みに感謝です！

### 地域あげての運動会 ～お父さんもお母さんも地域の人もみんな参加の運動会～ みんなが輝く運動会 5月28日

多くの地域の方々に見守られながら、今年も滑石小運動会が無事に終了しました。「もえる心を忘れずに心をついにがんばろう」をテーマに練習から本番まで、演技はもちろん集団行動、整列や返事の仕方など運動会という行事を通じて大きく成長した子どもたちです。地域あげての運動会は、お父さんやお母さんも大活躍！綱引きやリレーに向かう真剣な表情を見て、親子の絆もさらに深まった一日でした。



区長さんと手をつなぎ笑顔でゴール！

## 2 学校の教育目標

本校の教育目標：心豊かで、よく考え、心身ともにたくましい滑石っ子の育成

「滑石スタンダード」の徹底と全員「お・か・し」っ子の育成  
お・・・大きな声で挨拶・発表。  
か・・・感謝をありがとうの言葉で表す。  
し・・・姿勢を正しく、今、学ぶ態度。

滑石スタンダードって！  
～滑石で育つ小中学生の  
生活と学習の約束ごと～

「滑石スタンダード」児童の日常における学習態度や学習習慣、生活規律の育成のために・・・

学習スタンダード「当たり前を当たり前」

- 自分で準備、忘れ物ゼロ、自主学習を定着しよう。
- 授業が始まる前に席に着こう。
- よい姿勢で椅子に座り、発言者の方を向いて話を聞こう。
- 名前を呼ばれたら「はい！」としっかり返事をしよう。



## 3 めざす児童像・・・自信と誇りをもった滑石っ子

○やさしく、心豊かな子ども

○よく考え、くふうする子ども

○明るく、たくましい子ども

○郷土を知り、愛する子ども

その成果を発表します！

玉名市教育委員会指定「学力向上」研究推進校

～平成29年11月27日(月)～

平成28・29年度の2か年の研究指定を受けました。下記のような研究の方向性のもと、主体的に学習する児童像をめざし、研究を進めています。

研究主題：求められる資質・能力を育む学びの創造～自分の思いを豊かに表現する子どもの育成～

仮説1：「対話」を重視した学習過程の展開

仮説2：言語環境を整え、学校生活の中に表現力の向上を図る場の設定を工夫

## 4 教育活動の実践

- ① 学力向上のために・・・国語科を中心にしながら、各教科で対話を重視した学習を展開し、感想やまとめを自分の言葉でできる力をつけようと日々の授業に取り組んでいます。

ア講師招聘の授業研の実施や言語環境の充実(写真①・②)

上がりは英語で下りは日本語で表記された階段。毎日の積み重ねを大事にした掲示です。今年は全学年の授業研に講師をお招きして授業研究会を行い、授業力向上に努めます。

ィあすなる会(保護者ボランティア)によるわくわくタイムの○付けボランティアの実施(写真③)

基礎的基本的事項の定着には、とにかくたくさん問題に触れることが大切です。あすなる会の保護者の方が○つけをしてくださるので、担任は個別指導に当たれます。

- ② 心豊かな児童の育成のために・・・なかよし掃除・なかよし班リレー・仲よし集会(縦割り活動)など異学年の交流を深め、みんなが笑顔で居心地のいい学校づくりをめざしています。

アなかよし掃除(写真④)

縦割り班活動の一つとして6月は「なかよし掃除」を行っています。上級生が下級生をリードし、掃除の仕方を教えます。「なかよし掃除をすると掃除の仕方がぐんと上手になります」という低学年の担任からの声も聞かれる活動です。

ィなかよしリレー・なかよし音読(写真⑤・⑥)

運動会の注目種目の一つは「なかよし班リレー」。縦割りで作ったグループでバトンをつなぎます。チームの勝利をめざして駆け出す一年生。順番を間違えないように優しく並べる六年生。まさしくチームワークが勝利の鍵です。「なかよし音読」でも学年を超えて仲間意識が育っています。

写真①・②



写真③



写真④



写真⑤・⑥



